

平成30年度 日独勤労青年交流 派遣事業 募集要項

1. 事業趣旨

就業体験等の研修を通して、日本とドイツの勤労青年の交流を推進することで、高い国際感覚を備えた青年の育成を図ります。

2. 研修テーマ 「若者が活躍する社会」

- ・男女ともに輝く働き方（ワークライフバランス、キャリア形成）
- ・技能の継承（ものづくりに関する文化と歴史、ドイツのマイスター制度）

3. 実施関係機関

（1）主催

日 本：文部科学省

ドイツ：家庭・高齢者・女性・青少年省

（2）実施

日 本：独立行政法人国立青少年教育振興機構

ドイツ：ベルリン日独センター

4. 実施期間・場所

事前研修：平成30年 6月30日（土）～ 7月 1日（日） 1泊 2日

ドイツ派遣：平成30年 7月31日（火）～ 8月14日（火） 14泊 15日

合宿セミナー：平成30年 11月17日（土）～ 11月18日（日） 1泊 2日

※事前研修及び合宿セミナーは、国立オリンピック記念青少年総合センター（予定）で実施します。

5. 募集人員 15名

6. 応募資格

以下の条件を満たし、ドイツでの研修の成果を日本の社会や職場・生活に活かすことができる方。

- （1）日本の国籍を有し、平成30年4月1日現在、18歳以上35歳以下の方。
- （2）専門学校生徒又は職に就いている方。
- （3）事前研修、ドイツ派遣、合宿セミナーの全期間参加が可能な方。
- （4）心身が健康で協調性に富み、研修計画に従って規律ある団体行動ができる方。
- （5）当該事業に参加経験がない方。

※ 職業分野、語学能力は問いません。

7. 主な研修内容

（1）企業訪問

ドイツの企業や団体等を訪問することで、ドイツの就業体制や技能伝承等について学びます。

（2）合宿セミナー

今年度ドイツから日本に派遣される団員とのディスカッションを通して、若者が活躍する社会について考えを深めます。ドイツ派遣時及びドイツ団日本受入時の計2回実施します。

（3）ホームステイプログラム

ドイツの日常生活や考え方を理解することを目的として、ドイツ人家庭に2泊3日滞在します。



ドイツ手工業中央連盟訪問



合宿セミナーの発表

〈参考：平成 29 年度のドイツ派遣のプログラム〉

※受入団体の都合等により、滞在都市とプログラムには毎年変更があります。

日数	滞在地	研修日程
1	東京 ベルリン	羽田空港発 ベルリン・テーゲル空港着
2	ベルリン	講義「男女にとってのディーセント・ワーク：ドイツの視点でとらえるワークライフバランス」 講義「民間企業から見た仕事と家庭の両立」 オリエンテーション、歓迎夕食会
3	ベルリン	ドイツ手工業中央連盟訪問 ベルリン市内歴史研修
4	ベルリン郊外	自主研修 ラーベンスブリュック・ユースホステルへ移動、交流会
5	ベルリン郊外	ラーヴェンスブリュック警告・追憶の場所（強制収容所跡）見学 班別ディスカッション
6	ベルリン郊外	判別ディスカッション、全体発表会の準備 全体発表会
7	ベルリン エアフルト	日本団ミーティング、エアフルトへ移動 地方プログラムオリエンテーション、地方プログラム歓迎夕食会
8	エアフルト	エアフルト市内見学 自主研修
9	エアフルト	企業研修（3班に分かれて企業を訪問） ① エアフルト大学、ジョブセンター25歳未満対応チーム ② カフェ・ローベンシュタイン（オーガニックパン工房）、 （有）TMP 窓ドア ③ エアフルト福音主義（プロテスタント）統合学校、 ④ テューリンゲン州教員研修センター（ティルム）
10	エアフルト	企業研修（3班に分かれて企業を訪問） ① （有）ドイツIHIチャージングシステムズ・インターナショナルズ （株）IBYKUSインフォメーション・テクノロジー ② 陶芸工房メービスブルク陶芸水車小屋、シュヴァルツ金属加工・細工 ③ ランスタッド・エアフルトオフィス、 州立職業学校アンドレアス・ゴートン能力開発センター
11	エアフルト	日本団ミーティング ホストファミリー対面式
12	エアフルト	ホームステイ
13	エアフルト	ホームステイ終了 学習成果発表会、歓送交流会
14	エアフルト	エアフルト発
15	東京	羽田空港着、解散

8. 諸経費（当機構にお支払いいただく経費）

参加費：130,000円（平成29年度実績）

- （1）文部科学省が定めた「青少年交流推進事業（国際交流事業）実施要領」により、航空運賃の1/2以上を参加者が負担する取り決めとなっているため、参加費については変動があります。
- （2）ドイツ国内でのプログラムにおける宿泊費、食事、移動交通費はドイツ連邦政府が負担します。
- （3）事前研修及び合宿セミナーにかかる宿泊費・食費は、当機構で負担します。なお、国立オリンピック記念青少年総合センターまでの往復交通費は、事前研修及び合宿セミナー実施後、当機構の規定により参加者指定の銀行口座に振込みにてお支払いします。
- （4）ドイツ派遣の際、自宅から成田又は羽田空港（事前研修までに決定）までの往復交通費、ドイツの関係団体等への資料やお土産代、プログラム中に提供される食事以外の飲食費は、別途自己負担となります。

9. 提出書類

(1) 申込書

指定の様式をコピー、または当機構ウェブサイトよりダウンロードして使用してください。
(<http://www.niye.go.jp/files/items/1101/File/2018kinrouboshu.pdf>)

申込書記入上の注意

- 「事業参加承諾者1」：事業参加承諾者（所属長、職場責任者、専門学校の担任等）が同意した上で**押印**が必要です。
- 参加者が未成年者である場合、「事業参加承諾者2」事業参加承諾者（保護者等）の押印が必要です。**
- 「勤務先」：所属部課名・役職名等を詳細に記入してください。
- 「社会活動歴」：青少年団体活動、ボランティア活動等の社会活動歴のある方は具体的に記載してください。
- 「海外渡航歴」：渡航期間、訪問国、目的を記入してください。（観光目的の場合は除く）国または地方公共団体が主催する事業への参加については、事業名・主催者名・参加年度を明記してください。
- 「趣味・特技」：段、級、資格等を持っている場合は記入してください。
- 「外国語」：外国語の会話能力を以下のレベルより選び、記号に丸を付けてください。語学資格を有する方はあわせて記入してください。

A. 会話が堪能である。 B. 話の大意を理解でき、ほぼ自分の意思を伝えられる。
C. 簡単な日常会話が可能である。 D. 簡単な挨拶ができる。 E. できない。

(2) 参加志望動機書

下記要領で作成してください。

- 題名を付した 800 字以上 1,200 字以内の文章とすること（題名及び氏名は字数に含まない）。
- パソコンを使用して A4 用紙に横書きで作成し、氏名を記入すること。
- 下記 3 項目に関する内容を含むこと。
 - 参加志望動機
 - ドイツで学習したい内容
 - 事業で学んだことを帰国後の活動にどのように活かすか

(3) 健康状態調査票

指定の様式をコピー、または当機構ウェブサイトよりダウンロードして使用してください。
(<http://www.niye.go.jp/files/items/1101/File/2018kinrouboshu.pdf>)

※選考で派遣が決定した方には所定の健康診断書を提出していただきます。

10. 応募方法と締切

平成30年5月11日（金）（必着）までに国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金部国際・企画課へ提出書類を郵送してください。なお、提出書類は返却いたしません。

11. 参加者の選考、決定について

提出書類を基に厳正な選考を行い、6月上旬をめどに文書で連絡いたします。

申込書送付先及び問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金部 国際・企画課 国際事業係
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
TEL 03-6407-7614 （平日の午前9時～午後5時45分）
FAX 03-6407-7720
E-mail honbu-kokusaijigyou@niye.go.jp

（FAX、メールで質問・連絡する際には、①氏名、②ご連絡先、③参加希望事業名をご記入ください。）

参加資格の取消及び参加者の都合による参加決定後の取消等について

1. 参加資格の取消

以下の場合には参加資格を取り消すことがあります。

- (1) 事前研修に全期間参加しなかった場合。
- (2) 派遣事業前に対象者として不適当と認められた場合。
- (3) 参加決定後、指定の期日までに参加費の入金をしなかった場合。
- (4) 提出書類に虚偽の申請があった場合。

2. 参加者の都合による参加決定後の取消

ご本人の都合により事業への参加を取り消す場合には、すみやかに当機構国際・企画課まで電話で連絡（平日の午前9時～午後5時45分）するとともに、本人及び推薦者より辞退理由書（様式自由）を必ず文書にてご提出ください。なお、出発日の30日前以降に参加を取り消す場合には、所定の取消料及び販売手数料、振込手数料をお支払いいただきます。

3. 派遣事業実施期間中の帰国

- (1) ご本人の都合により派遣事業実施期間中に日本に帰国する場合、参加費は返金いたしません。
- (2) 派遣事業実施期間中にプログラムの趣旨にそぐわない行動があった場合、団長及び引率スタッフの指示に従わない場合、あるいは現地の法令等に反する行為があった場合、直ちにプログラムから離れ、自費にて帰国していただきます。
- (3) 病気、傷害またはプログラムに引き続き参加が耐えられない事情が発生した場合、治療を受けることなどの処置を、団長及び引率スタッフがとることがあります。また帰国が必要な場合は、自費にて帰国していただきます。

申込書

平成30年度日独勤労青年交流事業

※事務局欄

受付番号	
受付年月日	

1	ふりがな			㊟
	姓 名	姓	名	
	ローマ字表記			性別
2	生 年 月 日	(西暦) 年 月 日 (才) 本籍地:		都・道 府・県

パスポートサイズ
4.5cm X 3.5cm
(最近3ヶ月以内に
撮影したもの)

*上記1、2は、パスポートと同じであること。

3	ふりがな			
	現 住 所	(〒 -)		
	自宅電話・携帯電話 E-mail・FAX	(電話) (E-mail)	(携帯電話) (FAX)	
4	勤務先(在学名) ・所属 (英語名称)	(職名または学年) ()		
	勤務先(学校)所在地	(〒 -)		
	勤務先(学校) 電話・FAX E-mail	(電話) (E-mail)	(FAX)	
	勤務先(学校)への連 絡 の可否	あてはまるものに○を付けてください。 ① 終日連絡可 ② : ~ : の時間帯は連絡可 ③ 終日連絡不可		
5	年 月	職 歴 (専門学校生は学歴を記入する、職歴がある場合は職歴も記入すること)		
	(例1)2012年	(例1)4月～現在	(例1)〇〇〇〇株式会社 総務課 人事係 職員の採用、労務管理、研修計画の策定等を担当	
	(例2)2016年	(例2)4月～現在	(例2)〇〇〇〇専門学校 ビジネスコース 在学中	
6	年 月	社会活動歴 (所属するボランティア団体等の名称、活動内容、活動頻度など)		
	(例)2016年	(例)4月～現在	(例)〇〇団体で子供キャンプの企画・運営をしている。(本番は夏季に2回程度、会議は月に1回程度)	
7	海外渡航歴 (観光を除く) *国または地方公共団体が主催 するものはその旨明記すること	渡航期間	訪問国	目 的

(名前)

8	帰国後の 報告会等の予定 <small>* 当機構では帰国後、成果を広く普及することを推奨しています。</small>	時期	対象	方法・内容等
		(例)10月頃	(例)役員と上司に向けて	(例)スライドを用いて、ドイツで学んだこと、気づいたこと、改善の提案及び取組目標を発表する

9	趣味・特技	
---	--------------	--

10	外国語	ドイツ語	英語	() 語	語学資格
		A B C D E	A B C D E	A B C D E	

事業参加承諾者1 (推薦者)	前記の者(参加希望者名)が参加することに同意します。				
	ふりがな				
	氏名	⑩			
	所属機関・職名				
	所属機関所在地 (又は住所)	(〒 -)			
	電話			FAX	
	推薦理由				

事業参加承諾者2 <small>(参加者が未成年者である場合、保護者等の承諾が必要です。)</small>	前記の者(参加希望者名)が参加することに同意します。				
	ふりがな			参加者本人との関係	
	氏名	⑩			
	住所	(〒 -)			
	(電話)	(FAX)			

渡航中の国内連絡先	ふりがな			参加者本人との関係	
	氏名				
	住所	(〒 -)			
		(電話)	(携帯電話)		
	(FAX)				

○アンケート * □にチェックを入れてください。 この事業を知ったきっかけは何ですか？(複数回答可)	
<input type="checkbox"/> 募集要項を見て(どこで見たか具体的に記入してください))
<input type="checkbox"/> 勤務先・所属団体からの紹介)
<input type="checkbox"/> 当事業既参加者からの紹介(名前))
<input type="checkbox"/> 親族、友人(既参加者を除く)からの紹介)
<input type="checkbox"/> Facebookを見て(発信者))
<input type="checkbox"/> メーリングリストを見て(メーリングリスト名))
<input type="checkbox"/> 当機構ウェブサイトを見て)
<input type="checkbox"/> 国際交流に関するウェブサイトを見て(サイト名))
<input type="checkbox"/> その他)

○お願い * □にチェックを入れてください。 1. この事業に参加される場合、当機構の記録のため写真や動画撮影を行います。今後の広報活動や報告書、ホームページへの掲載等に写真や画像を使用しますので、予めご了承ください。 2. 今後、当機構が実施する国際交流事業・教育事業等に関するご案内をお送りする場合がありますので、予めご了承ください。 3. 応募に際して頂いた個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。 上記のことに同意する□	
---	--

健康状態調査票

応募事業名	日独勤労青年交流		
氏名		血液型	性別
		型	生年月日(西暦) 年 月 日
現住所	(〒 -)		

● アレルギーがありますか？ 該当する項目の□にチェックを入れてください。また、どのような場合に症状が出やすいかを教えてください。

- アレルギー性鼻炎 ()
- アトピー性皮膚炎 ()
- じんましん ()
- ぜん息 ()
- 花粉症 ()
- 食べ物アレルギー ()
- 動物アレルギー ()
- 植物アレルギー ()
- 薬アレルギー ()
- その他 ()
- 特になし

● 既往症の有無についてお答えください。有と回答された場合は、具体的にお書きください。

- 無 有 ()

● その他、健康について注意すべきことや、常用薬等がありましたらその薬品名もお書きください。

派遣参加者に決定した場合、私は、派遣業務運用上、上記情報をドイツ側実施機関及び、随行する団長等に伝えることに同意します。

平成30年 月 日

(署名) 氏名 _____ 印

- ※ 参加の選考基準として、健康状態を考慮させていただく場合があります。
- ※ ご記入いただいた上記内容は、本事業の実施のみに使用いたします。
- ※ 派遣が決定した方のみ、後日、所定の健康診断書を提出していただきます。